

## 地域医療構想にかかる医療・病床懇話会の意見（概要）

開催日時：令和5年1月23日 場所：若江岩田駅前市民プラザ 多目的ホール

### 1 地域医療構想の推進に関する意見

- 地域医療構想において回復期が足りないとされているが、急性期・高度急性期の病床に人材が多くいるため、急性期・高度急性期の病床を減少させる方向でいった場合、人材の不足が懸念される。人口動態や各都道府県の状況に合わせてあり方を考えるべき。
- コロナ禍対応において、病床があっても対応できる人材がいないことで、苦慮した点が多かった。経営面で厳しくなると病院はベッドを減らさざるを得ない。大阪府だけの問題ではないが、そういったことも考え、将来の体制を検討することが必要。
- ポストコロナにおいて医療需要がリバウンドするか等、予測は難しい。回復期機能は必要だと思うが、数値だけの議論は難しい。

### 2 病院の将来プランに対する意見・質問等

#### (1) 公立・公的病院

##### ●市立柏原病院・市立東大阪医療センター

(意見) 大阪府健康医療部 保健医療企画課

(病床転換について、公立病院経営強化プランにおける役割・機能の最適化と連携の強化について補足説明。)

- ・公立病院経営強化プランへの記載内容として、高度医療の提供や、高齢化で需要の増加が見込まれる疾患への対応といった役割・機能をお願いしている。地域での合意が得られた場合は、府として病床転換計画について異議を申し上げることはなく、地域の状況に応じて圏域内で必要な病床を検討していただきたい。

#### (2) その他、民間病院等に対する意見・質問等

##### ●全南病院と八尾徳洲会総合病院の再編

(意見)

- ・中河内全域で見ると、急性期等が増床する見込みとなる。都心に流出している患者を圏域内で完結させていくという点では、急性期が少々増床することは問題ないと考えられる。
- ・柏原市の医療資源が減ることになるが、東大阪市・八尾市も含めた医療圏となっており、一定理解できる。

### 3 保健医療協議会においてプラン等の内容について説明を依頼する病院

特になし。

**4 重点支援区域の申請についての意見**

特になし。

**5 病床機能再編支援事業申請医療機関についての意見**

特になし。